

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		職務に対する職員の「心覚え」は掲げているが、ホームが向かうべき姿を現す理念が明文化されていないため、個々の目標はあるが、同じ目的に向かっていくといった気概に欠けるように思われる。	理念達成へ向けて、ホーム全体が一丸となって取り組むことにより、より良いケアの資質向上が図られ、ホーム全体もさらに活性化される。	「地域に根付いたホーム」という理念を確立、明文化し、達成へ向けての、取り組みや思いを、ホーム全体で共有する。	12ヶ月
2		生活歴シートはあるが、更新がされておらず、新たな情報など、職員全員が共有できてきていない。	利用者に対しての情報を収集し、より深く理解をすることで、個々に添った豊かなケアが提供できる。	生活歴シートの形式や記入方法を見直し、最新の情報を職員間で共有し、日々のケアに反映させていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。